

# きらく ばなひ 第6回

平成19年7月

## || キッチンあいさつ。 ||

▼旅館は人に接する仕事の為色々な方が見えに成ります。先日は郡山で高校のスポーツ大会があり二つの高校の運動部が同時に宿泊されました。両方とも十人を少し超えるグループでした。それが実に対照的でした。▼A高校はだらだらとチエックインされ、部屋に入りました。夕食の時間もハッキリしません。何となくメリハリが無いのです。引率の先生もいますがどうも指導力不足を感じます。▼もう一方、B高校は並んで入館して来ました。フロント前で整列して声を揃え「お世話になります」と言いました。客室入館後も生徒が再び来て、夕食の時間など打ち合わせ。「食事の時も手伝いますか？」と

来ます。▼食事も全員揃って「いただきます」と声を出し「いただきます」といいながら皆様が察し、済んでも勝手に席を立ちません。全員が食事を済むのを待って「馳走様でした」と声を揃え、席を立ちます。▼朝も出発時は全員整列して「お世話になりました」と言います。



きらくやの朝礼風景

こちらにも身を引き締め「ありがとうございます」と言いました。返答は勝ち進みもう「泊延長して宿泊されて行きました。▼旅館とすればどちらもお客様差別を付けた待遇をするわけでは有りませんが、どちら

様々な旅館を観察される事も有るでしょう。私どももきらくやも他の旅館と比較される事があると思います。▼宿泊料の高低は別とし、お客様にしっかりとあいさつが出来ることが全てのサービスの基本であると考えて皆で努力を致しております。(きらくや社長・村田英男)

郡山市熱海町4丁目39番

磐梯熱海温泉

磐梯熱海駅前



# きらくや

電話 024-984-2130

ホームページ: <http://kirakuya.jp>